

環境問題への対応に関するアンケート

日本政策金融公庫総合研究所

記入上のお願い

- 1 このアンケートには経営者ご本人がお答えください。
- 2 複数の企業を経営されている場合には、このアンケートの宛先になっている企業についてお答えください。
- 3 ご回答にあたっては、該当する選択肢の番号に○を付けてください。また、□内や()内には数字または具体的な内容をご記入下さい。

I あなたの企業およびあなたご自身についておうかがいします。

問1 経営されている企業は法人ですか、個人自営業ですか。(n=3,472)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 法人
77.5% | 2 個人自営業
22.5% |
|---------------|------------------|

問2 昨年度の売上高はおいくらでしたか。(n=3,503)

	億	16058	万円
--	---	-------	----

問3 売上高は増加傾向にありますか、それとも減少傾向にありますか。(n=3,523)

- | | | |
|-----------------|---------------------|-----------------|
| 1 増加傾向
10.3% | 2 あまり変わらない
20.0% | 3 減少傾向
69.7% |
|-----------------|---------------------|-----------------|

問4 受注・販売先の数はどれくらいですか。受注・販売先の種類別に企業等の数をお答えください。また、受注・販売先の種類別に総売上高に占める割合(%)も合わせてお答えください。(企業数n=2,464)(売上割合n=3,155)

受注・販売先の種類	企業数	売上高に占める割合
上場企業	1.6	13.2
従業員300人超の非上場企業	3.2	7.5
従業員300人以下の非上場企業	35.6	46.4
官公庁・公的機関	2	6.4
海外の企業	0.2	0.8
その他の事業所・団体	7.6	12.5
一般消費者	/	13.4
合計	50.1	100%

問5 受注・販売先のうち、次の企業等の数は増加傾向にありますか、それとも減少傾向にありますか。

(1) 上場企業 (n=3,451)	1 増加傾向 2.9%	2 不変 14.9%	3 減少傾向 16.4%	4 取引はない 65.8%
(2) 従業員300人超の非上場企業 (n=3,434)	1 増加傾向 2.4%	2 不変 9.9%	3 減少傾向 10.9%	4 取引はない 76.8%
(3) 従業員300人以下の非上場企業 (n=3,457)	1 増加傾向 7.4%	2 不変 19.8%	3 減少傾向 45.0%	4 取引はない 27.8%
(4) 官公庁・公的機関 (n=3,434)	1 増加傾向 2.5%	2 不変 8.2%	3 減少傾向 13.3%	4 取引はない 76.0%
(5) 海外の企業 (n=3,438)	1 増加傾向 0.7%	2 不変 0.9%	3 減少傾向 1.3%	4 取引はない 97.1%

問6 仕入先・外注先の数はどれくらいですか。企業等の種類別にお答え下さい。(n=3,179)

- | | | | |
|-------------------|------|------------------|-----|
| 1 上場企業 | 1.2 | 2 従業員300人超の非上場企業 | 1.2 |
| 3 従業員300人以下の非上場企業 | 16.9 | 4 海外の企業 | 0.4 |
| 5 その他の事業所・団体 | 4.6 | | |

問7 仕入先・外注先のうち、次の企業等の数は増加傾向にありますか、それとも減少傾向にありますか。

- | | | | | |
|---------------------------------|----------------|---------------|-----------------|------------------|
| (1)上場企業
(n=3,343) | 1 増加傾向
1.4% | 2 不変
15.1% | 3 減少傾向
10.1% | 4 取引はない
73.3% |
| (2)従業員300人超の非上場企業
(n=3,345) | 1 増加傾向
1.4% | 2 不変
10.1% | 3 減少傾向
8.3% | 4 取引はない
80.1% |
| (3)従業員300人以下の非上場企業
(n=3,350) | 1 増加傾向
6.5% | 2 不変
32.9% | 3 減少傾向
39.9% | 4 取引はない
20.8% |
| (4)海外の企業
(n=3,371) | 1 増加傾向
1.6% | 2 不変
2.5% | 3 減少傾向
1.2% | 4 取引はない
94.7% |

問8 従業者数(あなた自身も含めてあなたの企業で働いている人)は全部で何人ですか。(n=3,546)
ただし、派遣・請負社員、外国人研修生等雇用関係のない人は含みません。

役員・家族従業員・正社員が 7.6 人 パート・アルバイトが 2.1 人

問9 従業者数は増加傾向にありますか、それとも減少傾向にありますか。(n=3,479)

- | | | |
|----------------|---------------------|-----------------|
| 1 増加傾向
4.6% | 2 あまり変わらない
71.0% | 3 減少傾向
24.5% |
|----------------|---------------------|-----------------|

問10 派遣・請負社員、外国人研修生など、直接雇用関係のない人は何人働いていますか。(n=3,240)

派遣・請負社員が 0.8 人 外国人研修生等が 0.1 人

問11 派遣・請負社員、外国人研修生など、直接雇用関係のない人は増加傾向にありますか、それとも減少傾向にありますか。(n=3,268)

- | | | | |
|----------------|--------------------|----------------|----------------------|
| 1 増加傾向
1.3% | 2 あまり変わらない
7.7% | 3 減少傾向
4.1% | 4 該当する人はいない
86.9% |
|----------------|--------------------|----------------|----------------------|

問12 現在の採算状況はいかがですか。(n=3,468)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 黒字基調
31.0% | 2 赤字基調
69.0% |
|-----------------|-----------------|

問13 あなたは現在何歳ですか。(n=3,553)

56.8 歳

問14 あなたの後継者は決まっていますか。(n=3,515)

- | | | | |
|-------------------|--------------------|------------------------|---------------------|
| 1 決まっている
31.4% | 2 決まっていない
34.9% | 3 まだ決める時期ではない
18.2% | 4 自分の代でやめる
15.4% |
|-------------------|--------------------|------------------------|---------------------|

II 受注・販売先から環境問題への対応を要求されているかどうかについておうかがいします。

問15 グリーン調達のガイドラインを示すなど、環境問題への対応を取引の条件としている受注・販売先は、1社以上ありますか。(n=3,396)

- 1 ある → 問16へ 2 ない → 問17へ
 19.4% 80.6%

問16 問15で「1 ある」と回答された方にうかがいます。

(1)取引の条件となっているのはどのようなことですか。

次の選択肢の中から要求されているものすべての番号に○を付けてください。(n=609)

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1 環境マネジメントシステムの構築 | 19.2% |
| 2 化学物質の管理 | 27.6% |
| 3 納品する部品・製品・商品の環境アセスメント | 37.9% |
| 4 地球温暖化物質の削減 | 26.6% |
| 5 廃棄物の削減 | 56.7% |
| 6 資源消費量の削減 | 19.5% |
| 7 エネルギー消費量の削減 | 19.9% |
| 8 包装・梱包資材の削減 | 32.0% |
| 9 グリーン調達・購入の実施 | 27.8% |
| 10 環境問題への取り組みに関する情報公開の実施 | 21.2% |
| 11 その他(具体的に) | 3.9% |

(2)取引の条件となっているのは、受注・販売先のうち何社ですか。(n=591)

6.2

 社

(3)初めて要求があったのは何年のことですか。西暦でお答えください。(n=564)

2003

 年

(4)取引の条件となっている受注・販売先はどのような企業・団体ですか。

該当するものすべてに○を付けてください。(n=622)

- | | | |
|------------|------------------|-------------------|
| 1 上場企業 | 2 従業員300人超の非上場企業 | 3 従業員300人以下の非上場企業 |
| 44.5% | 19.8% | 41.6% |
| 4 官公庁・公的機関 | 5 海外の企業 | 6 その他の事業所・団体 |
| 22.8% | 1.0% | 16.4% |

(5)環境問題への対応を取引の条件としてきた受注・販売先は、条件を満たすために何らかの支援をしてくれましたか。(n=599)

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1 皆支援してくれた | 2 支援してくれたところも支援してくれなかったところもある |
| 17.7% | 34.1% |
| 3 どこも支援してくれなかった | |
| 48.2% | |

(6)取引の条件となっている環境問題への対応は簡単でしたか。(n=592)

- | | | | |
|-------------|-------|-------------------------|-------|
| 1 すでに対応していた | 22.5% | 2 新たに取り組んだが、とくに難しくはなかった | 30.7% |
| 3 少し難しかった | 30.7% | 4 大変苦労した | 16.0% |

(7)取引の条件として環境問題への対応をあげる受注・販売先は増えていますか。

(n=621)

- | | |
|---------|----------|
| 1 増えている | 2 増えていない |
| 46.2% | 53.8% |

問17 取引の条件ではないものの、環境問題に取り組むよう要請してきている受注・販売先は1社以上ありますか。(n=3,235)

- 1 ある → 問18へ 22.8% 2 ない → 問19へ 77.2%

問18 問17で「1 ある」と回答された方にうかがいます。

(1) 受注・販売先から要請されているのはどのようなことですか。
次の選択肢の中から要求されているものすべての番号に○を付けてください。(n=688)

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1 環境マネジメントシステムの構築 | 19.0% |
| 2 化学物質の管理 | 22.8% |
| 3 納品する部品・製品・商品の環境アセスメント | 29.9% |
| 4 地球温暖化物質の削減 | 25.0% |
| 5 廃棄物の削減 | 59.0% |
| 6 資源消費量の削減 | 17.9% |
| 7 エネルギー消費量の削減 | 21.5% |
| 8 包装・梱包資材の削減 | 33.1% |
| 9 グリーン調達・購入の実施 | 17.9% |
| 10 環境問題への取り組みに関する情報公開の実施 | 16.0% |
| 11 その他(具体的に) | 3.3% |

(2) 環境問題に対応するように要請してきているのは、受注・販売先のうち何社ですか。(n=652)

4.3 社

(3) 初めて要請があったのは何年のことですか。西暦でお答えください。(n=636)

2004 年

(4) 環境問題に対応する努力を求めている受注・販売先はどのような企業・団体ですか。
該当するものすべてに○を付けてください。(n=690)

- | | | |
|------------|------------------|-------------------|
| 1 上場企業 | 2 従業員300人超の非上場企業 | 3 従業員300人以下の非上場企業 |
| 40.7% | 22.8% | 43.6% |
| 4 官公庁・公的機関 | 5 海外の企業 | 6 その他の事業所・団体 |
| 19.0% | 0.7% | 13.8% |

(5) 環境問題に対する努力要請に対応していますか。(n=675)

- | | | | |
|-----------------|-------|--------------------------|-------|
| 1 すでに対応していた | 21.2% | 2 要請されてから取り組み、すでに対応済みである | 24.6% |
| 3 現在対応すべく努力している | 40.0% | 4 いずれは対応しようと思っている | 8.4% |
| 5 対応したいが、難しいと思う | 5.3% | 6 対応するつもりはない | 0.4% |

(6) 環境問題に対応する努力を要請してきた受注・販売先は、何らかの支援をしてくれましたか。
(n=680)

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1 皆支援してくれた | 12.1% |
| 2 支援してくれたところも支援してくれないところもある | 29.9% |
| 3 どこも支援してくれていない | 58.1% |

(7) 環境問題への対応を要請してくる受注・販売先は増えていますか。(n=696)

- | | |
|---------|----------|
| 1 増えている | 2 増えていない |
| 48.1% | 51.9% |

問19 環境問題への対応ができないことが原因で、取引が中止になったり、商談が破談になったりしたことはありますか。(n=3,351)

1 ある → 問20へ 1.9% 2 ない → 問21へ 98.1%

問20 問19で「1 ある」と回答された方にうかがいます。

(1) 対応できなかったのはどのようなことですか。
次の選択肢の中から該当するものすべての番号に○を付けてください。(n=47)

1 環境マネジメントシステムの構築	31.9%
2 化学物質の管理	10.6%
3 納品する部品・製品・商品の環境アセスメント	25.5%
4 地球温暖化物質の削減	14.9%
5 廃棄物の削減	25.5%
6 資源消費量の削減	10.6%
7 エネルギー消費量の削減	10.6%
8 包装・梱包資材の削減	21.3%
9 グリーン調達・購入の実施	12.8%
10 環境問題への取り組みに関する情報公開の実施	17.0%
11 その他(具体的に)	10.6%

(2) なぜ、対応できなかったのですか。
次の選択肢の中から該当するものすべての番号に○を付けてください。(n=60)

1 資金が足りなかった	68.3%
2 人手が足りなかった	35.0%
3 従業員の協力が得られなかった	5.0%
4 知識やノウハウが足りなかった	48.3%
5 時間が足りなかった	23.3%
6 他の受注・販売先で十分な仕事があったので、対応しないことにした	5.0%
7 その他(具体的に)	11.7%

Ⅲ 仕入先や外注先に環境問題への対応を要求しているかどうかについておうかがいします。

問21 仕入先や外注先に環境問題への対応を取引の必要条件として要求していますか。(n=3,403)

1 要求している → 問22へ 14.2% 2 要求していない → 問23へ 85.8%

問22 問21で「1 要求している」と回答された方にうかがいます。

(1) 仕入先や外注先に対してどのような要求をしていますか。
次の選択肢の中から要求しているものすべての番号に○を付けてください。(n=395)

1 環境マネジメントシステムの構築	12.7%
2 化学物質の管理	29.9%
3 納品する部品・製品・商品の環境アセスメント	37.7%
4 地球温暖化物質の削減	23.8%
5 廃棄物の削減	54.9%
6 資源消費量の削減	20.3%
7 エネルギー消費量の削減	16.2%
8 包装・梱包資材の削減	33.2%
9 グリーン調達・購入の実施	15.7%
10 環境問題への取り組みに関する情報公開の実施	20.8%
11 その他(具体的に)	5.3%

(2) 要求するようになったのはいつからですか。西暦でお答えください。(n=406)

2004 年

(3) 環境問題への対応を要求している仕入先や外注先に対して何らかの支援をしていますか。(n=438)

- | | |
|--------------------------------|-------|
| 1 支援している(具体的に) | 13.0% |
| 2 支援していない | 56.6% |
| 3 対応できている企業とだけ取引をしているので支援は必要ない | 30.4% |

IV すべての方に環境問題への取り組みについて改めておうかがいします。

問23 (1) 環境問題への対応として、法律や条例に従う以外にどのようなことに取り組んでいますか。次の選択肢の中から 該当するものすべての番号に○を付けてください。(n=3,424)

- | | |
|------------------------------------|-------|
| 1 環境マネジメントシステムの構築 | 8.0% |
| 2 化学物質の管理 | 14.4% |
| 3 納品する部品・製品・商品の環境アセスメント | 16.6% |
| 4 地球温暖化物質の削減 | 21.4% |
| 5 廃棄物の削減 | 56.4% |
| 6 資源消費量の削減 | 23.7% |
| 7 エネルギー消費量の削減 | 31.0% |
| 8 包装・梱包資材の削減 | 33.5% |
| 9 グリーン調達・購入の実施 | 10.0% |
| 10 環境問題への取り組みに関する情報公開の実施 | 8.2% |
| 11 その他(具体的に) | 2.6% |
| 12 法律や条例に従う以外には、とくに取り組んでいない → 問25へ | 26.6% |

(2) 前問で「1 環境マネジメントシステムの構築」と回答された方にうかがいます。認証を取得している環境マネジメントシステムは次のうちどれですか。(n=152)

- | | | | |
|------------|-------------|----------|-------------|
| 1 ISO14001 | 2 KES | 3 エコステージ | 4 エコアクション21 |
| 50.7% | 2.0% | 3.9% | 11.8% |
| 5 グリーン経営 | 6 その他(具体的に) | | |
| 19.7% | 11.8% | | |

問24 問23(1)で「1」から「11」のいずれか一つでも○を付けた方にうかがいます。

(1) 最初に取り組んだのはいつのことですか。西暦でお答え下さい。(n=2,008)

2003 年

(2) 環境問題に取り組むようになったのは、なぜですか。最も大きな理由をお答え下さい。(n=1,338)

- | | | | |
|------------------------|-------|----------------------|-------|
| 1 取引先から要請があったから | 21.8% | 2 取引先から要請があると予想されたから | 4.3% |
| 3 社会貢献のため | 14.9% | 4 企業の社会的責任として | 22.7% |
| 5 競争上有利になると考えたから | 1.6% | 6 コスト削減のため | 28.7% |
| 7 環境問題を解決するビジネスをしているから | 2.1% | 8 加入している団体の方針だから | 1.7% |
| 9 その他(具体的に) | 2.2% | | |

(3)環境問題への取り組みは順調にいきましたか。(n=2,057)

1 順調にいった → (5)へ 41.7% 2 難しかった → (4)へ 58.3%

(4)前問(3)で、「2 難しかった」と回答された方にうかがいます。

どのようなことが難しかったですか。

次の選択肢の中から該当するものすべての番号に○を付けてください。(n=1,168)

1 エネルギー消費量などの現状把握	25.7%	2 改善目標の設定	27.1%
3 従業員の協力を得ること	40.9%	4 知識やノウハウを得ること	49.2%
5 資金調達	30.3%		
6 その他(具体的に	4.2%		

(5)環境問題に取り組むことで、事業上のメリットはありましたか。

次の選択肢の中から該当するものすべての番号に○を付けてください。(n=2,029)

1 受注・販売先が増えた	4.3%	2 受注・販売先の数を持続できた	9.8%
3 経費の削減につながった	37.9%	4 低利の融資制度が使えた	2.1%
5 生産性が上昇した	2.8%	6 企業イメージが向上した	15.4%
7 従業員が採用しやすくなった	0.9%		
8 新製品や新しいビジネスが生まれた	3.1%		
(具体的に)
9 その他	1.4%		
(具体的に)
10 目立った効果はない	43.1%		

(6)環境問題への対応のうち今後新たに取り組むことを計画しているものはありますか。

次の選択肢の中から該当するものすべての番号に○を付けてください。(n=2,084)

1 環境マネジメントシステムの構築	6.4%
2 化学物質の管理	5.5%
3 納品する部品・製品・商品の環境アセスメント	9.9%
4 地球温暖化物質の削減	18.7%
5 廃棄物の削減	38.0%
6 資源消費量の削減	19.7%
7 エネルギー消費量の削減	24.7%
8 包装・梱包資材の削減	24.2%
9 グリーン調達・購入の実施	7.1%
10 環境問題への取り組みに関する情報公開の実施	6.7%
11 その他(具体的に	1.4%
12 とくにない	33.3%

(7)環境問題への対応のうち今後やめたいと考えているものはありますか。

次の選択肢の中から該当するものすべての番号に○を付けてください。(n=1,681)

1 環境マネジメントシステムの構築	1.1%
2 化学物質の管理	1.0%
3 納品する部品・製品・商品の環境アセスメント	2.1%
4 地球温暖化物質の削減	1.9%
5 廃棄物の削減	4.5%
6 資源消費量の削減	2.4%
7 エネルギー消費量の削減	2.8%
8 包装・梱包資材の削減	3.9%
9 グリーン調達・購入の実施	1.1%
10 環境問題への取り組みに関する情報公開の実施	0.9%
11 その他(具体的に	0.2%
12 とくにない	89.6%

(8) 環境問題への対応を進めていく上で困っていることはありますか。

次の選択肢の中から該当するものすべての番号に○を付けてください。(n=1,920)

1 環境マネジメントシステムで毎年新たな目標を立てるのが難しい	6.3%
2 環境マネジメントシステムの認証にかかる費用の負担が大きい	16.3%
3 新しい環境関係の法律や条例を知る機会が少ない	21.5%
4 負担の割に事業上のメリットがないので、継続する意思を保つのが難しい	22.8%
5 環境への効果がわかりにくいので、継続する意思を保つのが難しい	18.7%
6 他企業も取り組んでくれないと効果がないので、継続する意思を保つのが難しい	10.1%
7 その他(具体的に	1.5%
8 とくにない	42.6%

問25 問23(1)で「12 法律や条例に従う以外には、とくに取り組んでいない」と回答された方にうかがいます。

(1)なぜ、取り組んでいないのですか。最も大きな理由をお答えください。(n=789)

1 必要がないから	50.7%
2 費用がかかるから	12.8%
3 人手が足りないから	5.4%
4 従業員の協力が得られないから	0.4%
5 知識やノウハウがないから	25.7%
6 メリットがあるとは思えないから	2.9%
7 廃業する予定だから	2.0%

(2)今後、取り組む意思はありますか。(n=866)

1 できるだけ早く取り組みたい	12.9%
2 受注・販売先から要求されたら取り組む	70.7%
3 取り組むつもりはない	16.4%

これで質問は終わりです。このアンケート票は、同封しました返信用封筒(切手不要)によりご返送ください。ご協力ありがとうございました。